

# ツアー行程

## 集合場所

### コミュニティ広場

- 熊谷市本町2丁目
- 集合 8:30
  - 出発 9:00
  - 到着 16:00 (予定)

## 根岸家長屋門

熊谷市曹山152



## 文殊寺

熊谷市野原623



## 龍泉寺

熊谷市三ヶ尻3712



## 熊谷市中央公園

熊谷市宮町2丁目39



## 熊谷高等学校

熊谷市大原1丁目9-1



## 常光院

熊谷市上中桑1160



## 荻野吟子生誕の地

熊谷市旗瀬581-1



## 金子兜太 (1919-2018)



金子兜太 KANEKO TOTA

大正8年(1919)9月23日に生まれる。秩父出身。旧制熊谷中学(現・埼玉県立熊谷高等学校)を経て、旧制水戸高等学校在学中に句作を始める。東京帝国大学経済学部を卒業後、日本銀行に入行。戦中は海軍としてトラック島(現在のミクロネシア連邦チューク諸島)に赴任。昭和37年(1962)、俳誌『海程』を創刊、後に主宰を務める。昭和42年(1967)、熊谷市に転居。昭和58年(1983)、現代俳句協会会長に就任。「朝日俳壇」選者などを務める。「紫綬褒章」を受章。「詩歌文学館賞」、「現代俳句大賞」、「蛇笏賞」、「日本芸術院賞」、「正岡子規国際俳句賞大賞」などを受賞。平成20年(2008)に文化功労者。翌年、熊谷市名誉市民に推挙。晩年には戦後一貫して現代俳句を牽引したことが評価され、「毎日芸術賞特別賞」、「菊池寛賞」、「朝日賞」などを受賞した。句集には『旅次抄録』『遊牧集』『猪羊集』『早春展墓』『詩經國風』『皆之』『両神』『東国抄』『日常』などがある。現代俳句の巨星として活躍を続ける中、平成30年(2018)2月20日に逝去された。

## 申込方法

往復はがきに参加希望者の住所、氏名、電話番号、希望日をご記入の上、熊谷市教育委員会社会教育課(熊谷市役所内)まで郵送でお申込みください。

### 往信面



郵便番号はがき

3608601

熊谷市宮町二丁目四七番地一  
熊谷市教育委員会  
社会教育課 宛  
句碑めぐりバスツアー

□□□□□□

### 返信面



郵便番号はがき

□□□□□□

参加希望者氏名

参加希望者住所

□□□□□□

## 白紙

抽選結果は10月中旬頃に発送いたします。